発行月：平成22年8月　家族新聞　第118号

環境教育「まず、今できることから」

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事　高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
（渋川福祉センター内）
TEL0561-51-2878

パネル展同時開催　COP10につなごう愛・地球博から5年。

あさひ夏まつり
～生物多様性条約COP10に向けて～
「親子環境調査隊」

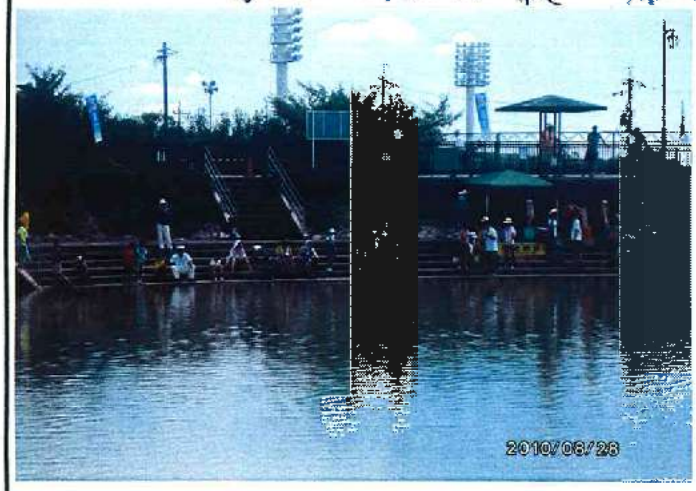
講師
自然科学研究機構
基礎生物学研究所
特任教授博士　倉谷滋先生。

意外と身近にいる外来種の魚、ブルーギル。
まつりの中でセミナーを通じて知識を深め、長池で実物を釣って捕まえ、環境の大切さを楽しく学ぶ一日です。

地域環境活性化協議会
㈳尾張旭青年会議所
の連携で活動。

尾張旭市制四〇周年記念事業。
平成二二年八月二十八日（土）

長池で捕獲体験
ブルーギルがだいたい二十匹ほど。
子供達も午後四時頃迄熱い太陽の下頑張っていました。
最後に釣り竿をお土産によろこんで帰っていきました。



親子30組で一日たのしく過ごす。

ブルーギル

長池で親子で釣りざおを入れる。

ブラックバスの卵とカエルの卵を顕微鏡で観る子供達。